

研究に関するお知らせ

腹膜悪性疾患に対する診断と集学的治療成績に関する後ろ向きコホート研究

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 大腸肛門外科では、以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

■研究目的・方法

当院において腹膜悪性疾患（腹膜偽粘液腫・大腸癌腹膜播種・腹膜悪性中皮腫）に対して診断と治療を行ってきました。患者さんの背景、診断方法（画像診断、診査腹腔鏡など）、治療内容（手術・化学療法）、短期及び長期成績をデータベースを用いて後ろ向きに検討することで、診断能や治療成績を評価いたします。

■研究期間

理事長承認日～2023年12月31日

■研究の対象となる方

当院において2010年3月～2018年12月までに、腹膜悪性疾患（腹膜偽粘液腫・大腸癌腹膜播種・腹膜悪性中皮腫）に対して診断と治療が行われた20歳以上の患者さん

■研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（カルテ番号、生年月日、イニシャル、病理検体番号、診断名、病歴、治療歴、合併症、副作用等の発生状況等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者:

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大腸肛門外科 合田良政

■利益相反:

利益相反に該当する事実はなく、NCGM利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理しています。

■お問い合わせ先

国立研究開発法人国立国際医療研究センター 大腸肛門外科 合田良政

東京都新宿区戸山1-21-1

電話 03-3202-7181

平日 9:00～17:00(内線2512:外科外来)

■掲示場所・交付場所

外科外来診察室に掲示